

荒井山 圓福寺



<input type="checkbox"/> 認定番号	第130号	<input type="checkbox"/> 認定年月日	令和8年3月30日
<input type="checkbox"/> 所在地	中村区下米野町3-7		
<input type="checkbox"/> 建築年	山門：明治期、鐘楼：大正10年、経蔵：大正11年		
<input type="checkbox"/> 構造・階数	木造	地上 1 階、地下	階建て
<input type="checkbox"/> 概要	<p>歴史的界隈（下米野町・大正町界隈）にある眞宗大谷派の寺院である。大晦日の鐘撞き体験など、地域の人たちに親しまれている。</p> <p>本堂は明治24年の濃尾地震で倒壊し、再建後さらに火災に遭ったと伝わっている。平成29年の本堂の建替えて棟札が見つかり、明治32年に現在の位置に変更されたとみられる。</p> <p>当初は、南向きに開口していたが震災後、現在の東向きに位置が変更されている。その後、山門、鐘楼が現在の位置に移動、経蔵が新設された。鐘は、金属類回収令により供出してなくなったが、昭和28年に、地域の寄付により復元されている。</p>		